

「初めの一步は絵で学ぶ 生化学」訂正のお知らせ

ご購入いただきました『初めの一步は絵で学ぶ 生化学』（2013年9月発行 第1刷、第2刷、第3刷、第4刷）におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2021年4月16日

正誤表

刷	頁		誤	正
第1刷 第2刷 第3刷 第4刷	156頁	Chapter5-6 下から10～7行目	右頁のイラストの例では 下 のDNA鎖 CTGATC が相補的なmRNA鎖 GACTAG をつくる際の鑄型となっている。 上 のDNA鎖(センス鎖)は転写のためには使われていないが、 下 のDNA鎖と二重らせんを作るパートナーとなっている。	右頁のイラストの例では 上 のDNA鎖 GACTAG が相補的なmRNA鎖 CUGAUC をつくる際の鑄型となっている。 下 のDNA鎖(センス鎖)は転写のためには使われていないが、 上 のDNA鎖と二重らせんを作るパートナーとなっている。
第1刷 第2刷 第3刷 第4刷	162頁	Chapter5-9 頁下部の注釈 1行目	※細胞内共生説。 1967年 、ボストン大学のリン・マーギュリス教授が提唱。	※細胞内共生説。 1970年 、ボストン大学のリン・マーギュリス教授が提唱。